



寄居町長

花輪 利一郎

重要プロジェクトを推進し ステップアップの年に

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新年を健やかに迎えにいられたこととお慶び申し上げます。また、日頃から町政の運営に対し、温かいご支援とご協力を賜り、心から御礼を申し上げます。

私は、昨年7月の寄居町長選挙におきまして、28年ぶりとなる無投票により再選をさせていただきました。多くの皆様からひときかたならぬご支援を賜った結果であると、大変重く受け止めており、新年を迎えるに当たり、町長という職責に改めて身の引き締まる思いであります。引き続き、町政の先頭に立ち、さまざまな重要プロジェクトを着実に推進してまいり所存であります。

さて、昨年を振り返りますと、スポーツ界では、町出身のアスリートが国際舞台で大活躍されました。2月には、設楽悠太選

手が東京マラソンにおいて、16年ぶりに日本記録を更新されました。9月には、新井千鶴選手が世界柔道選手権大会二連覇という快挙を達成され、その後の国際大会でも優勝した結果、本年の世界選手権の出場権を獲得されております。このように両選手の活躍により、多くの町民の皆様が感動を覚え、同時に、夢と勇気を与えていただいたことは、町のスポーツ振興にとっても、大変大きなことであると考えております。

また、両選手とも、東京オリンピックでの活躍が大いに期待されております。プータン王国との交流も含め、いよいよ来年に迫った東京オリンピックに向け、機運の醸成を図ってまいりたいと考えております。

国内におきましては、地震や水害等の自然災害が各地で多く発生した年でもありました。被災された方には、お見舞いを申し

上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。昨今の異常気象による夏の猛暑も含め、このような自然災害は、もはや想定外の出来事ではなく、いつ起こっても不思議ではありません。注意喚起を含め、しっかりとした対策を講じなければならぬと、強く実感したところでもあります。

町政におきましては、昨年3月に「中心市街地活性化基本計画」が、内閣総理大臣の認定を受けました。これにより平成30年度から5年間、中心市街地を対象として集中的に事業を推進してまいります。本年は旧役場跡地の駐車場をはじめとし、ハード面におきまして、目に見える変化を感じていただけたらと思っております。また、県との共同事業であります「川の国埼玉はつらつプロジェクト」につきましましては、3年計画の最終年となりますことから、引き続き関係者の皆様と十分な意見交換を行い、県と連携しながら、玉淀河原や遊歩道、雀宮公園の整備を完成させ、町民の皆様や町外から訪れる方々に憩いの場を提供し、楽しんでいただける環境づくりに努めてまいります。

さて、本年は「第6次寄居町総合振興計画前期基本計画」も折り返しの年となります。これまでの実施状況をしっかりと確認し、今後の事業の確実な遂行と、成果指標の達成に向けて、全力で取り組んでまいり所存でありますので、町民の皆様には、一層のご指導とご協力を心よりお願い申し上げます。

結びに当たり、本年が町民の皆様にとりまして、夢と希望、そして幸せに満ちた素晴らしい年となりますことをご祈念申し上げますとともに、寄居町にとりまして、さらなるステップアップの年となることを念願し、新年のごあいさつといたします。

春

迎



寄居町議会議長

岡本 安明

すすむ議会改革 くもつと身近な議会へ

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えにいられたことと、心よりお慶び申し上げます。

年頭に当たり、寄居町議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

日頃から、町議会への深いご理解と、議会活動に対する温かいご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、昨年6月議会におきまして、議員各位のご推挙をいただき、寄居町議会議長に就任いたしました。微力ではございますが、その責任の重さを自覚し、町民の皆様と議員各位のご協力を賜り、寄居町の発展のため全力を傾注してまいります。

さて、昨年を振り返りますと、異常気象をはじめ、自然災害の多い年でした。記録的な猛暑による各地での被害、7月の豪雨による水害、台風の上陸による被害、9月に発生した北海道胆振東部地震の被害など、今まで経験したことのない災害が多発し、多くの尊い人命や財産が失われました。当町におきましても、改めて災害に強い町づくりの必要性を強く感じているところであります。

一方、昨年は寄居町出身のアスリートの輝かしい活躍が際立つ年でもありました。陸上の設楽悠太選手は2月の東京マラソンに出場し、見事日本新記録を樹立しました。柔道の新井千鶴選手は、9月の世界柔道選手権大会女子70キログ級で、二連覇の偉

業を達成しました。2020年の東京オリンピックへの出場と活躍を心から期待しております。

寄居町議会では、議会基本条例に基づき、町民に開かれた議会および町民参加を推進する議会を目指し、さまざまな事業を展開してまいります。5月と11月に開催した「議会報告会・意見交換会」では、大勢の参加をいただき、テーマごとに各テーブルに分かれて実施した意見交換会では、活発な議論が交わされました。皆様からいただいた貴重なご意見は、議員全員で徹底的に討議し、各委員会の研究テーマに取り上げるなど、皆様の声をこれからの町づくりに生かしてまいります。開かれた議会の取り組みとして、常任委員会および特別委員会を公開としたほか、昨年9月から、本会議の審議状況のインターネット配信を開始いたしました。また、10月には29年度の決算をもとに、全会一致で合意形成した、「公共施設個別計画素案の早期作成について」「桜沢工業等導入地区の早期整備について」「教育の充実について」の3項目について、議会の総意として提言書を町に提出いたしました。このような取り組みを継続することで、さらなる議会改革を進めてまいります。

結びに当たり、本年が寄居町にとりまして、さらなる発展の年になりますよう、町民の皆様には健康で笑顔が溢れる輝かしい年になりますよう、心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。